

仙台市議会だより

endai city assembly

年4回発行



「日本の滝百選」に選ばれ、国の名勝にも指定されている秋保大滝。落差55メートル、幅6メートルを誇る豪快な流れは圧巻の一言です。滝つぼへと続く遊歩道を歩けば、水しぶきを感じながら迫力ある滝を体感できます。

令和 7 年度補正予算を含む 30 件の議案を可決

10/8	9/30	9/29	9/25 ・ 26	9/22 ～ 10/6	9/19	9/16 ～ 18	9/11 ・ 12	9/5
本 会 議	本 会 議	常 任 委 員 会	本 会 議	決 算 等 審 査 特 別 委 員 会	常 任 委 員 会	本 会 議	本 会 議	本 会 議
・ 意見書の採決 ・ 議案の採決 ・ 議案の討論・採決 ・ 常任委員会委員長報告 ・ 決算等審査特別委員会委員長報告 ・ 人事案件	・ 追加議案の採決 ・ 常任委員会委員長報告	・ 追加議案の審査	・ 追加議案の提案理由説明 ・ 常任委員会委員長報告 ・ 議案の採決	・ 決算等議案の審査	・ 決算等議案以外の審査	・ 各調査特別委員の選任 ・ 一般質問25人	・ 代表質疑5人 ・ 意見書の採決	・ 調査特別委員会委員長報告 ・ 正副議長の選挙 ・ 各常任委員・議会運営委員の選任 ・ 議案の提案理由説明
ほか								

令和7年第3回定例会会期日程

副議長
加藤 けんいち



議長
野田 譲

私たちは、9月5日開催の
本会議において、それぞれ第
59代議長および第66代副議長
に就任いたしました。

地方自治体では、首長と議会
の議員がともに選挙で選ばれる
二元代表制を採用しています
市民の代表としての役割を果

たせるよう、市議会の活動と議論を活性化してまいります。

第3回定例会

今定例会では、条例案などのほか、公共交通の新たな学生フリーパス制度に伴う費用等を追加する補正予算案などの議案の審議と、令和6年度決算の審査を行いました。

代表質疑や一般質問では、出産育児支援金などの子育て支援、アニメ・ゲームコンテンツ活用などの観光戦略、森林地域でのメガソーラー開発抑止など、市政の幅広い分野について議論されました。

また、学校施設環境改善交付金の十分な財源確保を求める意見書など2件の意見書案が提案され、いずれも全会一致で可決し、国へ送付しています。

市民のみなさまへ

たせるよう、市議会の活動と議論を活性化してまいります。

第3 回定例会

第3回定例会

今定例会では、条例案などのほか、公共交通の新たな学生フリーパス制度に伴う費用等を追加する補正予算案などの議案の審議と、令和6年度の決算の審査を行いました。

代表質疑や一般質問では、出産育児支援金などの子育て支援、アニメ・ゲームコンテンツ活用などの観光戦略、森林地域でのメガソーラー開発抑止など、市政の幅広い分野について議論されました。

また、学校施設環境改善交付金の十分な財源確保を求める意見書など2件の意見書案が提案され、いずれも全会一致で可決し、国へ送付しています。

議員 所属 別 派 会

令和7年10月8日現在

自由民主党	加藤 和彦	沼 沢 しんや	石 川 建 治
高 橋 たくみ	ごうこ 正太郎	辻 隆 一	
佐々木 心	貞 宗 けんじ	ひぐち のりこ	
千葉 修 平	山 下 純	いのまた 由美	
猪 又 隆 広	安孫子 雅 浩		
内 藤 良 介	村 上 かずひこ	仙台維新	
西 澤 啓 文	加藤 けんいち	仁 平 寛 子	
赤 間 次 彦	鈴 木 すみえ	早 坂 千亜紀	
鈴 木 勇 治	ごとう 咲 子	東 城 ひろみ	
野 田 議			
庄 司 俊 充	日本共産党仙台市議団	維新の会仙台市議団	
橋 本 啓 一	花 木 則 彰	福 田 ようすけ	
千 葉 ようすけ	ふるくぼ 和子	関 戸 努	
高 見 のり子	公明党仙台市議団	心豊かな社会をつくる会	
すげの 直 子	鎌 田 城 行	大 草 よしえ	
高 村 直 也	佐 藤 幸 雄		
吉 田 ごう	小野寺 利 裕	市民の会	
せんたい自民・参政の会	小田島 久美子	伊 藤 ゆうた	
跡 部 薫	佐 藤 和 子		
菊 地 崇 良	佐々木 真由美	自由民主党フォーラム	
田 村 勝	竹 中 栄 雄	渡 辺 博	
大河原 ふゆこ	嶋 中 貴 志		
斎 藤 範 夫	鈴 木 広 康		
佐 藤 正 昭			

目次

市民のみなさまへ 定例会会期日程 会派別所属議員	1面
主な議案の紹介	2面
代表質疑	2・3面
会派別議案賛否一覧表 意見書 市議会からのお知らせ	3面
一般質問 調査特別委員会委員長報告	4・5面
用語解説	5面
決算等審査特別委員会 新委員の紹介 常任委員会審議の概要 政治家の寄附の禁止 市議会からのお知らせ 新議員の紹介	6・7面
次回定例会のお知らせ	8面

会派別議案賛否一覧表

会派名 ()内は所属議員数		採決結果
議案 []内は議案番号		
令和6年度決算	一般会計歳入歳出[100] 特別会計歳入歳出[100] ・都市改造事業 ・国民健康保険事業 ・中央卸売市場事業 ・公共用地先行取得事業 ・公債管理 ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業 ・新墓園事業 ・介護保険事業 ・後期高齢者医療事業 企業会計 ・下水道事業[101] ・自動車運送事業[102] ・高速鉄道事業[103] ・水道事業[104] ・ガス事業[105] ・病院事業[106]	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ 認定
補正予算案	一般会計（第3号）[107] 特別会計 ・後期高齢者医療事業（第2号）[108]	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 可決
条例改正案	市税条例[109]、後期高齢者医療に関する条例[110]、児童福祉施設条例[111]、都市公園条例[112]、手数料条例[124]、放課後児童健全育成事業、家庭的保育事業等及び乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例[125]、幼稚園型、保育所型及び地方裁量型の認定こども園の認定の要件を定める条例[126]	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 可決
その他議案	工事請負契約の締結に関する件[113～118]、工事請負契約の締結に関する件の一部変更に関する件[119]、財産の取得に関する件[120]、市道路線の認定及び廃止に関する件[121] 教育委員会の委員の任命に関する件[122] 人権擁護委員候補者の推薦に関する件[123] 監査委員の選任に関する件[127]	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 同意 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 異議ないものと決定 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ 同意
議員提出議案	意見書第2号 学校施設環境改善交付金の十分な財源確保を求める件 意見書第3号 下水道管の老朽化に対するさらなる財政支援等を求める件	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 可決

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対

意見書

第2号 学校施設環境改善交付金の十分な財源確保を求める件

国会および政府に対し、各地方自治体が学校施設の整備を計画的かつ円滑に進められるよう、所要の事項を強く要望するもの。

第3号 下水道管の老朽化に対するさらなる財政支援等を求める件

国会および政府に対し、下水道管の総合的なインフラマネジメント推進のため、所要の事項を実施するよう強く求めるもの。

可決した意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。

仙台市議会
sendai city assembly

X (旧 Twitter)
&
Instagram
ぜひフォローをお願いします！

X (旧 Twitter)
@ sendai_shigikai

Instagram
@ sendai_shigikai

本党
日共産党

ふるくぼ 和子 議員

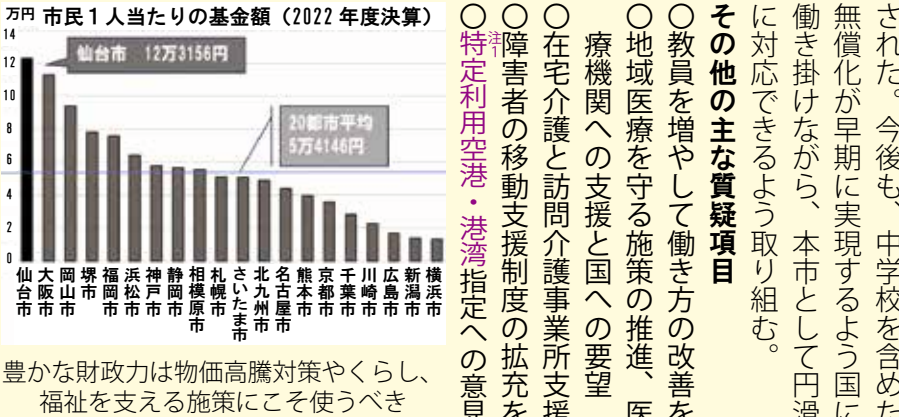
問 昨年度の決算は実質収支で28億5千万円の黒字。歳入は前年度から322億円も増加し、基金現在高も市民1人当たりでは政令市でトップクラス。市の財政力は市民のくらしの願いの実現に使うべき。

答 決算年度では、社会保障関係経費の増加等により経常収支比率が高止まりし、基金残高も減少傾向にある。新たな施策展開には持続可能な財政運営が前提となり音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点複合施設等、未来に向けた投資も着実に進める必要がある。今後財政運営の健全性を確保しながら、住民福祉の向上に努める。国と共に踏み出す

学校給食費の全学年無償化

問 小学校に続いて中学校でも近い将来に国の財政措置で行われることが見えてきた。わずかに数年で済むことが確実な中学校への市独自支援の決断を市長に求める。

答 給食費無償化は保護者の経済的な負担軽減等につながるものであり、これまでも国に対し全国一律の制度創設を求めてきたが、今年2月に令和8年度からの小学校における無償化実現の方針が示



自民
参政の会

田村 勝 議員

問 秋保メガソーラー事業者の実態把握と条例改正への姿勢

答 あらゆる手段で事業者の実態把握に努めるべき。また、既存の対策にとどまらず、訴訟リスクを覚悟しても条例改正に踏み込む必要があると考えるが見解を伺う。

問 他都市における類似事業の状況を調査するとともに、外部機関への調査委託等の可能性も検討する。また、条例により法律を上

問 仙台港には震災後14年間で最低でも3回津波が到達しているが、高砂中央公園付近の避難施設の不足の程度が不明な上、仙台東部道路の避難活用も進展が見られない。避難施設の不足数と、仙台東部道路の避難活用の見通しを示せ。

答 避難先の具体的な不足状況は、令和8年度から実施する津波避難シミュレーションにより明らかにする。また、仙台港周辺での2400人規模の避難先確保のため、仙台東部道路の仙台港インターへの避難階段の設置に向けて、東日本高速道路と協議を進めており、

早期着手に向け要望を重ねる。

その他の主な質疑項目

- 市長公約施策に係る財源確保
- 出産育児支援金導入による影響
- 体験格差是正パウチャー制度導入
- 西公園屋内遊び場の外観と動線
- インパンドの検証と国内需要
- 外国人受け入れによる摩耗の懸念
- GIGAスクール構想の成果と課題、今後の端末活用
- 市街化調整区域利用緩和の周知

森林伐採によるリスクが懸念されるメガソーラー（イメージ写真）

代表質疑

自由民主党

加藤 和彦 議員

問 市長公約に掲げた「こどもが輝く仙台」について

答 仙台が笑顔にあふれ、こどもたちが輝くまちでありたいとい

問 出産育児支援金、第2子以降保育料負担ゼロ、屋内遊び場の、のびすく仙の移転拡充、体験格差是正のためのパウチャー制度等、数多くの子育て施策が公約に盛り込まれた事に市長の並々ならぬ思いを感じるが、改めて決意を伺う。

答 仙台が笑顔にあふれ、こどもたちが輝くまちでありたいとい

問 秋保町長袋から上愛子にかけての森林地域に太陽光発電関連施設の建設計画が発表され、反対の声が多く寄せられた。会派としても強く反対する立場である。本市の姿勢と今後の対応を伺う。

答 大規模な森林伐採を伴う事業は好ましくないとの一貫した考えの下、環境アセスメントの厳格化や国の要望を重ねてきたことに加え、今般自粛を強く求める姿勢を明確に打ち出した。計画事業者の実態を把握し、自粛を強く求



移転拡充が予定されているのびすく仙台

市民フォーラム
仙

沼沢 しんや 議員

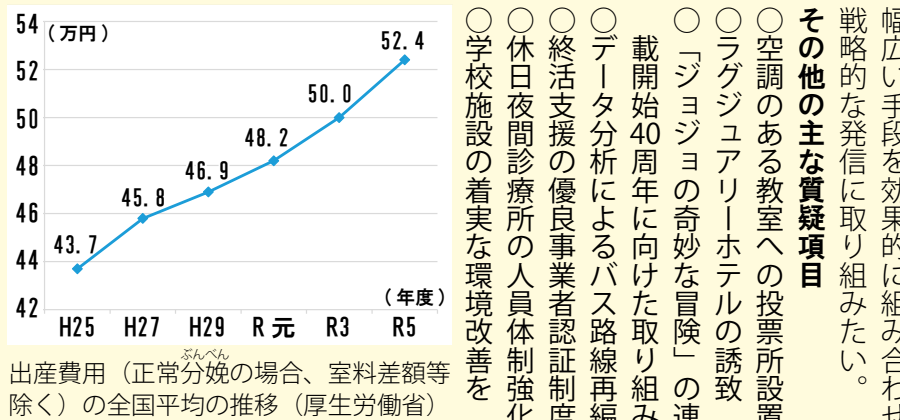
問 国の出産育児一時金に本市独自で9万円上乗せする出産育児支援金事業を評価する。年々上昇する出産費用の実情に応じ、今後の上乗せ額は柔軟な対応を。

答 市内の出産費用の現状を踏まえ、国の一時金では補いきれない不足分の平均額を上回る9万円とした。

問 SNSを中心に本市がまるでする出産費用の現状を踏まえ、国の一時金では補いきれない不足分の平均額を上回る9万円とした。

問 SNSを中心に本市がまるでする出産費用の現状を踏まえ、国の一時金では補いきれない不足分の平均額を上回る9万円とした。

問 SNSを中心に本市がまるでする出産費用の現状を踏まえ、国の一時金では補いきれない不足分の平均額を上回る9万円とした。



主な議案の紹介

令和7年度補正予算

○一般会計（主な補正項目）

- ・令和9年秋に開催される「アジア太平洋防災閣僚級会議（APMCDRR）」に向け、開催準備や機運醸成に要する経費1696万3千円を追加するもの
- ・終活支援のため、終活に関する相談支援や周知広報等に要する経費594万7千円を追加するもの
- ・西公園における屋内遊び場の整備に向け、埋蔵文化財確認調査に要する経費65万8千4千円を追加するもの
- ・子育て世帯の経済的負担を軽減するため、出産育児支援金の支給に要する経費2億475万5千3千円を追加するもの
- ・長期連休となる今年度の年末年始において適切に初期救急医療を提供できるよう、休日夜間診療所の体制を強化することにも関係団体等との連携による患者受入体制の拡充に要する経費4682万円を追加するもの
- ・市内中小企業における、賃上げ・就労環境の整備を後押しするため、生産性向上および人事戦略策定の支援に要する経費6550万円を追加するもの
- ・新たな学生フリーパス制度の利用者見込み数増加への対応に要する経費3億765万5千4千円を追加するもの

○都市公園条例の一部を改正する条例

高砂中央公園のパークゴルフ練習場の使用料を定めるもの

○工事請負契約の締結に関する件

秋保小学校校舎等および（仮称）

秋保児童館新築工事

○教育委員会の委員の任命

高橋 知子

○人権擁護委員候補者の推薦

早坂 喜代美、菅原 卓樹、阿部 千恵子、菅原 修

○監査委員の選任

小野寺 利裕

9月25日、本会議において、第124号議案、手数料条例の一部を改正する条例、第125号議案、放課後児童健全育成事業、家庭的保育事業等及び乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例、幼稚園型、保育所型及び地方裁量型の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部を改正する条例が追加提案されました。

公明党

佐藤 幸雄 議員

「子育てするなら仙台」の実現

問 市長選挙の公約では、出産育児支援金の創設や第2子以降の保育料無償化等、子育てに安心をもちたす施策を掲げているが、これら施策に込められた市長の意気込みを伺う。

答 ここ仙台を安心して子育てができ、その楽しさを実感してもらえ、まにしたいという強い決意の下、「こどもが輝く仙台」を公約の

問 本市の20歳～24歳の就職年齢層における東京圏との間の転入出の状況は、2024年には2074人の転出超過となり、そのうち女性の割合は約60%である。給与体系等、特に女性にとって魅力的な就労環境の充実が求められるが、今後の支援について伺う。

答 次世代を担う中核人材の育成等に加え、経営者の意識改革も含めた人材戦略策定の伴走支援を新に行う。これら施策を重層的に実施し、若者に選ばれ、性別、年齢に関わ

問 本市の20歳～24歳の就職年齢層における東京圏との間の転入出の状況は、2024年には2074人の転出超過となり、そのうち女性の割合は約60%である。給与体系等、特に女性にとって魅力的な就労環境の充実が求められるが、今後の支援について伺う。

答 次世代を担う中核人材の育成等に加え、経営者の意識改革も含めた人材戦略策定の伴走支援を新に行う。これら施策を重層的に実施し、若者に選ばれ、性別、年齢に関わ

筆頭に掲げた。全ての子育て世帯が、子育ての大変さの中でもその楽しさを実感し、安心してこどもを産み育てられるよう、切れ目のない支援のさらなる充実により全力で取り組む。若者、特に女性の仙台での就職を促す取り組み

問 市街地での出没が増加するクマに対する緊急銃猟の取り組み

○学校においてこどもたちの「今の幸せ」を守る専門家等の配置

○東日本大震災の被災者に対する心の復興等の取り組みと見通し

全ての子育て世帯が安心してこどもを産み育てられる仙台の実現を

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。
25 名の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

千葉 ようすけ 議員

〇これから生きる若者の意見を市政に反映させるべき

〇本市が主体となった保育施設人材バンクの創設を

〇保育料無償化の適用時期の不公平を改善すべき

〇スタートアップ支援プログラム S G C の基礎力向上

猪又 隆広 議員

〇地域が早期に待ち望む新たな宮沢橋の開通はいつか

〇令和 8 年 9 月を目途に開通できるよう努力を

〇児童保育の待機児童ゼロを

〇卸町エリアの人材確保支援

〇 A ーカメラ導入による公園の安全性と機能の強化



地域が待ち望む宮沢橋の工事の様子

千葉 修平 議員

〇メガソーラー問題を抱える他自治体と連携し、国へ具体的な制度改善を求めよう

〇シエアリング 2 0 0 0 はこ

一般質問

公明党

嶋中 貴志 議員

〇ねりんピック（全国健康福祉祭）の参加費用の自己負担を少しでも軽減すべき

〇交通費等を負担しつており、今後も必要な支援を行う

〇睡眠の質を検査する仕組み

〇区役所の権限と機能強化

〇アジア太平洋防災閣僚級会議



令和 7 年 10 月に開催されたねりんピック岐阜 2 0 2 5

小野寺 利裕 議員

〇虐待等で困難に直面する子どもの支援強化のため、認定資格であることも家庭ソーシャルワーカーの養成に全力を

〇児童養護施設等に周知し、他自治体の状況を調べ検討する

〇リチウムイオン電池の回収

〇 R S ワイルスワクチン助成

小田島 久美子 議員

〇ニューロダイバーシティ推進

〇発達障害がい者やひきこもりの方の社会参加と I T 人材確保に向けた取り組み

〇「発達障がい」から「神経

仙台維新

早坂 千亜紀 議員

〇生活保護基準額引き下げに係る最高裁判決と処分取り消し

〇受給者への謝罪や保護費の滞り支給などを国へ要望せよ

〇生存権と個人の尊厳を守れ

〇生活保護受給世帯の自動車保有要件緩和と本市の自動車運行記録簿の取り扱い

仁平 寛子 議員

〇部活動地域展開と教職員の働き方改革

〇熱意ある教職員の萎縮

〇保護者や子どもへの負担

〇各学校での対応の違い

〇中小企業支援と若者の定着

〇地域中核企業支援ハッケージの方向性や成果



生徒、保護者、教職員の全員にメリットのある部活動地域展開を

立憲民主党仙台

ひぐち のりこ 議員

〇戦後 80 年に当たり、市長の追悼の言葉を市民へ示すべき

〇市のホームページに慰霊祭での追悼の言葉を掲載する

〇テート D V 防止講座等の実施

〇女性用トイレ行列問題の対応

〇学校給食室のエアコン整備

〇戦災復興展等平和発信の強化



語り部による戦後 80 年戦災復興展での仙台空襲体験の発表

いのまた 由美 議員

〇（仮称）ケアラー支援条例の制定と医療的ケア児者の家族支援に向けた所見を伺う

〇誰かがケアしケアされる存在との視点に立ち、社会全体での支え合いを充実させたい

維新の会

関戸 努 議員

〇県が計画する宮城野原の広域防災拠点整備に併せた雨水浸水対策の重要性を伺う

〇周辺道路の冠水が避けられ、防災拠点の適切な運用

発達症」への呼称変更を

〇乳幼児の睡眠改善アプリ導入

〇宅地内公共ます管理周知徹底

〇シビック・プライドを基盤とした自治体経営を

鈴木 勇治 議員

〇防犯カメラに対する県の財政支援強化を求めるべき

〇県へ補助金制度の見直しを強く働き掛けていく

〇東北学院大の都心回帰効果

〇世界から選ばれるまち仙台

〇農業振興とスマート農業

〇食肉市場運営安定化補助金

市民フォーラム仙台

ことつ 咲子 議員

〇いじめ対策のため、幅広い教育関係者が気軽に相談できるスクールロイヤー事業を

〇弁護士やカウンセラーなど複数の専門家を派遣する

〇「学校支援チーム」の検討を進め、支援体制の充実に取り組み

〇法人後見団体の育成支援

山下 純 議員

〇近年増加の一途をたどっている精神障害者が就労により十分な給与を得られるよう、さらなる支援を望む

〇安心して働き続けられるよう、支援の検討を進められる

〇子育て世代から求められる出生届のオンライン提出

村上 かずひこ 議員

〇北部急患診療所の東北労災病院への移転の検討状況は

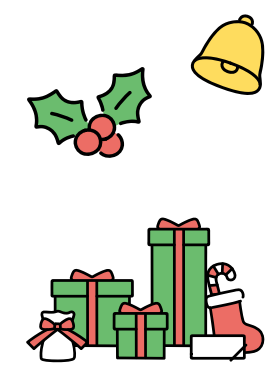
〇併設を含め、在り方の課題整理等を行っている

〇空調設備のある教室の利用等、全投票所の酷暑対策を

〇折り畳み式ごみボックスによるごみ集積所カラス対策



折り畳み式ごみボックスの実証実験



審議の概要

に寄与すると県から聞いている

〇財政調整基金残高の維持

〇サイクルツーリズムの推進

福田 ようすけ 議員

〇防災庁誘致に当たり他都市と比べた優位性はあるか

〇防災分野における実績や

〇国連・東北大学と培ってきた国際的なネットワークがある

〇夏休み中のこどもの居場所としての集会所の活用

〇トイレレラーの導入



令和 6 年能登半島地震の被災地に派遣された気仙沼市のトイレレラー

心豊かな社会をつくる会

大草 よしえ 議員

〇持続可能なスタートアップエコシステムを地域に根付かせる

〇システムを地域の役割と支援領域を明確にし、イベント等を東京など市外の業者に委託する場合も地域にノウハウや関係性が蓄積されるようストック型の制度設計が必要

〇動物の愛護と福祉の保障

〇既存店が潤うナイトタイムエコノミーを指し、国分町・一番町における安全安心な夜の街づくりを図れ

〇客引きゼロへの取り組み

〇警察と連携したパトロール

〇違法営業店の取り締まり



仙台で初開催されたグローバルスタートアップイベント「DATERISE！」



鈴木 すみえ 議員

〇これも若者の町内会役員参画を後押しする仕組みを

〇効果的な施策を検討する

〇企業協賛によるこどもの食支援「仙台からのやさしい風」プロジェクトの実現を

〇鶴谷特別支援学校の環境改善

〇若林病院と地域医療提供体制

日本共産党

高村 直也 議員

〇ヒートアイランド対策や暑さ対策に有効な樹冠被覆率の拡大を目指し、目標設定を

〇現況把握の方法等を調査研究し、次期緑の基本計画策定の中で指標の設定を検討する

〇公助による落ち葉清掃拡大

〇倒木等を招く強剪定の防止

高見 のり子 議員

〇被災復興記念館を平和行政の拠点として発展実装させよ



被爆 80 年の今年、宮城野区役所で開催された初めての原爆バネル展の様子

せんだいい良民・参政の会

大河原 ふゆこ 議員

〇音楽ホール

〇規模に見合った文化芸術振興予算を確保すべき

〇基本設計の遅れの理由

〇中間案の説明の場を設けよ

〇離婚後の夫婦によるこどもの共同養育社会実現のため

市民の会

伊藤 ゆうた 議員

〇市長選挙において現職以外の候補者が約 4 割の票を獲得し、市政刷新の声があることが明らかになった

〇これを市長としてどう受け止めるか

〇多様な立場の方々と対話を重ね、的確に施策に反映させていくことに力を尽くす



市長選挙において市政刷新の声があることが明らかになった

自由民主党フォーラム

渡辺 博 議員

〇各般の施策を支える町内会の重要性と持続への早急な支援

〇市民活動における保険の必要性と補償対象外への対応

〇震災経緯の継承と避難所運営訓練の未実施地域の解消

〇私道整備補助制度の要件緩和

〇魅力向上へライトアップ活用

〇被災の悲惨さや教訓を後世へ語り継ぐ女性防火クラブみやぎの朗読会の様子



震災の悲惨さや教訓を後世へ語り継ぐ女性防火クラブみやぎの朗読会の様子



委員長報告

調査特別委員会

令和 6 年 9 月 13 日に委員が選任された調査特別委員会の 1 年間の活動概要が、9 月 5 日の本会議において各調査特別委員長から報告されました。

防災環境都市調査特別委員会

委員長 佐藤 幸雄 副委員長 内藤 良介

本委員会は、東日本大震災の記憶を風化させない取り組みの推進と、多様な市民が主体となった地域防災力の向上および災害に強い防災環境都市の実現を目的として設置され、「持続可能な地域防災力の向上」をテーマに、6 回にわたり委員会を開催しました。自然災害が激甚化、頻発化している昨今、私たちの命を守るために、実践的な防災力を将来世代へ持続可能な形でつなぎ、向上させていくことが不可欠です。そのためは、一人一人が災害に対する意識を高め、知識を蓄えていくことで、災害時にそれをつかりと活用できるような仕組みが必要です。当局には、地域防災力向上のため、今後も各般の施策に取り組むことを求めます。

子育て環境充実調査特別委員会

委員長 佐々木 心 副委員長 貞宗 けんじ

本委員会は、少子化が進む中、次代の社会を担う子どもたちが健やかに育つことができるよう、子育て環境の充実を図るとともに、いじめ防止およびこどもの権利に係る社会全体の意識の醸成の取り組みの推進を目的として設置され、「こどもの育ちを支える環境づくり」をテーマに、6 回にわたり委員会を開催しました。

文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会

委員長 小野寺 利裕 副委員長 すげの 直子

本委員会は、文化芸術およびスポーツを通じた地域活力の創出や市民一人一人の生きがいづくりなどに向け、文化芸術およびスポーツ資源を活用した取り組みの推進を図ることを目的として設置され、「文化芸術の未来の担い手を育むまちづくり」をテーマに、6 回にわたり委員会を開催しました。こどもたちの感性や創造力を育むとともに、様々な価値観や背景を尊重し、他者との共生の心を養うためには、文化芸術の身近に感じられる機会の提供が非常に重要です。当局には、未来を担うこどもたちが日常的に文化芸術を楽しむながら豊かな感性を育めるよう、社会全体で支え、魅力あるまちづくりを進めることを求めます。

観光戦略調査特別委員会

委員長 加藤 和彦 副委員長 佐々木 真由美

本委員会は、国内外からの交流人口の拡大に向けた戦略的な観光施策を推進するとともに、地域への誇りと愛着を醸成し、都市の魅力と個性を発揮していくためのまちづくりに必要な諸施策の推進を目的として設置され、「仙台を拠点とした東北の多様な資源を活かした観光振興について」をテーマに、5 回にわたり委員会を開催しました。

D X 推進調査特別委員会

委員長 沼沢 しんや 副委員長 田村 勝

本委員会は、デジタル社会の進展が加速し大きな社会変革が求められている中、ビッグデータおよび A I 等の活用促進により、デジタル社会環境を構築し、行政の業務効率化と行政手続きの D X 化による市民サービスの利便性向上と各種情報発信の推進を目的として設置され、「行政の D X のさらなる推進について」を

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

- 特定利用空港・港湾（注 1）（3 面 3 段）民間利用を主として、平素から自衛隊や海上保安庁の航空機・船舶が円滑に利用できるよう、管理者と国とが連携してインフラ整備や機能強化を進める枠組みを設けることとして指定された空港・港湾のこと。
- SGSC（注 2）（4 面 1 段）SNDAI Global Startup Campus の略。本市が主催するスタートアップ人材育成プログラム。東北 6 県の若者を対象に、グローバルな視点を持つ起業家・ビジネスリーダーの育成を目的として実施されている。
- シエアリング 2 0 0 0（注 3）（4 面 1 段）東北大学青葉山新キャンパスに整備された放射光施設ナノテラスの利用促進と産業振興のため、本市が有する年間 2 千時間の利用権を、地元企業や本市への進出企業、地域企業と連携する研究機関等に提供する制度。
- コアレーション（注 4）（4 面 1 段）ナノテラスの利用形態のうち、加入金を払ってメンバーとなることで分析結果を非公開で利用できる形態のこと。従来の施設を借りる形ではなく、施設に出資して活用する新しい産官連携モデルとされている。
- RS ワイルス（注 5）（4 面 2 段）呼吸器系疾患を引き起こすウイルスで、風邪様の症状であるが、乳幼児や基礎疾患のある高齢者は重症化することがある。妊婦へのワクチン接種は新生児にも効果があるとされている。
- ニューロダイバーシティ（注 6）（4 面 2 段）発達障害などの非定型な発達を脳や神経（ニューロ）の違いによる個性として社会の中で生かしていく考え。企業の採用活動に関し注目されている。
- 樹冠被覆率（注 7）（4 面 4 段）地面に対する樹冠（樹木の枝葉の茂っている部分）の面積の割合。樹冠が増えること、強い日差しを遮り、熱中症予防等の効果が期待できる。
- 在宅レスパイト（注 8）（5 面 2 段）在宅生活を送る医療的ケアが必要な方の自宅等に看護師等を派遣し、介護者の代わりに医療的ケアを伴う見守り等を行うことで、介護者のレスパイト（休息）を図ること。
- EBPM（注 9）（5 面）Evidence-Based Policy Making の略で、「証拠に基づいた政策立案」のこと。政策目的を明確化させた上で統計などの客観的な根拠を正確に分析し、これに基づき政策の効果的・効率的な決定を目指す取り組みのこと。
- ローリングストック（注 10）（6 面 1 段）食品や日用品を少し多めに買い置きし、消費した分を補充することで常に一定量の備蓄がある状態を保つこと。
- コト消費（注 11）（6 面 5 段）モノ（モノ）の所有よりも、旅行やイベントなどの体験（コト）を重視する消費行動のこと。SNS の普及などを背景に近年注目されている。
- FAST（注 12）（7 面 6 段）緊急車両を感じて信号機を優先制御することで、救急車の患者搬送時間を短縮するほか、救急車やパトカーの現場到着時間の短縮を図るとともに、緊急走行に起因する交通事故を防止するシステム。

決算等審査 特別委員会

委員長 小田島 久美子
副委員長 山下 純

本委員会は、議会選出の監査委員を除く全議員で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、分科会および全体会において一問一答形式で質疑を行います。

委員会は、9月22日から8日間開催され、延べ100人の委員が約46時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

自由民主党

千葉 ようすけ 委員

問 窓口受付時間の短縮に関し、オンライン手続きの利用状況と財政上の効果目標を伺う。

答 今後、利用状況把握に努める。財政上は超過勤務縮減による人件費削減を見込む。○こども誰でも通園制度は毎月の利用可能時間の上限拡大を○市民が求める保育人材確保策

猪又 隆広 委員

問 市立病院がより市民に「選ばれる病院」となるために、患者だけでなく家族にも寄り添った丁寧な対応をすべき。

答 患者や家族に不快感を与えないよう、丁寧な対応を心掛けていく。

○苦情に対する相談窓口

○患者家族待合室の環境改善

内藤 良介 委員

問 防災力の向上のため、**リンクグ**を含めた市民の備蓄品の状況を調査すべき。

答 市民意識アンケートに項目を加える等状況把握に努める。

○仙台防災未来フォーラム

・フードドライブ調査の拡充

・学生が防災を題材に発表、参加できる取り組みと周知

高橋 たくみ 委員

○民間投資を促す市の魅力向上

○老朽マンション建て替え支援

○不祥事等への対策と信頼回復

○学校体育館のエアコン設置

○客引き対策と人員体制の強化

○犯罪被害者の支援と制度周知

○学校でのデータ活用人材確保

○先人カードで先人教育の充実



令和7年大船渡市大規模林野火災における残火処理の様子

令和7年大船渡市大規模林野火災における残火処理の様子

加藤 和彦 委員

○野生鳥獣対策

・クマやイノシシによる農作物や人身被害への対応

・新技術の導入と実証実験による被害対策の強化

・市民への啓発と緊急対応体制の整備

公明党

「危機管理局」

○津波避難時の熱中症対策のため荒浜小を再び避難所に「まちづくり政策局」

○海手線ループバスの自動運転

日本共産党

花木 則彰 委員

○他都市に比べ普通建設事業を市単独の費用で行うものが増加しており、抑制が大切

○市街地再開発への巨額税金投入に見合う公共性は高い

○地域自治区・地域協議会による住民自治強化の検討を

○保育施設でのこどもの検診費用値上りにより市の支援を

高見 のり子 委員

○老朽化した鶴谷特別支援学校のプレイルーム・体育館へのエアコン設置、トイレの改修、車いす対応の手洗い場の設置等の抜本的な教

せんだい自民・参政の会

大河原 ふゆこ 委員

○ひとり親家庭への支援では受給率が低い養育費の確保支援のほか、別れて暮らす親子の交流など絆を確かめ育てる共同養育を支援する取り組みも行うべき

田村 勝 委員

問 田子排水機場の能力増強の内容と今後の方向性を伺う。

答 ポンプ増設と非常電源設備新設を予定しており、令和8年度に計画策定し、令和9年度から実施設計に着手する。

菊地 崇良 委員

○救急出動件数増加への対応

○若林病院移転の本市への影響

○早急に消防団施設へ空室を

○説明板拡充で史跡の継承を

○誇りと愛着が持てる地域学習

○防犯カメラ設置で市民を守れ

斎藤 範夫 委員

○新築住宅への太陽光パネル設置義務化には、パネル設置による住宅価格の上昇、災害時の感電リスク、リサイクル体制の不整備などを課題が山積



令和7年10月1日の大雨により冠水した仙台市東部の住宅地の様子

・森林保全とインバウンドによる自然環境への影響

西澤 啓文 委員

問 本市には泉ヶ岳や埋もれた歴史遺産など多くの観光資源があるが、活用のために磨き上げが必要。今後の取り組みは

答 市民遺産制度も視野に入れながら、本市ならではの観光資源を発信し、世界から選ばれる観光都市仙台を目指す。

○国分町の客引き対策への決意

鈴木 勇治 委員

○民間団体への補助の目的や支出時期等基本的な考え方を

○補助事業の適切な効果検証

○食肉市場運営安定化補助金の対象事業の厳格な検証と市場を活性化策の実施を

○水道料金未納・滞納と不良債権化の防止、公益性の確保

○水道局職員の技術継承強化

赤間 次彦 委員

○道路不具合発生状況システム活用

○道路陥没の発生日状と対応

○岩切地区に整備されるアンダーパスは適切な冠水対策を

○ゲリラ豪雨による地下駐車場浸水時の被害者への補償

○交通事故危険箇所の対策

○市民の要望に応えるために県から権限と財源の移譲を

○市長の決算の評価と決意

佐々木 心 委員

○公用車のドライブレコーダーを活用した防犯対策の推進

○教育委員会等を含め勤務間インターバルの本格実施を

○こどもの遊び場や居場所をつくりのため廃校跡地活用を

○市立病院での分娩件数と病床稼働率、費用の総額と内訳

○出産祝い膳のグレードアップ

橋本 啓一 委員

○緊急消防援助隊を含めた消防体制を強化する取り組み

○マイナ救急の本格的な導入

○#7119の運用体制の改善

○林野火災等の発生防止策と消防隊員の安全管理の徹底

○優秀な教員を採用するため受験者数減少対策の実施を

○学校部活動の地域展開に向けたモデル事業の効果的な検証

○町内会自治会への活動支援

○町内会役員を対象とした本市独自の市民活動補償制度を

○国際センター駅上部施設活用

○パートナーシップ宣誓制度

○自転車・交通安全

○市民センター等のエアコン（健康福祉局）

問 ねりんピック選手の自己負担の軽減を求める。

答 大会参加費の助成等、選手の負担軽減を検討する。

○抗がん剤治療時の脱毛予防のため頭皮冷却療法に助成を

○精神障害手帳更新期間延長

○まもり若くは仙台の人員体制（こども若者局）

問 市有施設の授乳室に「搾乳マーク」の掲示を。

答 利用しやすい環境づくりのため、対応を検討する。

○すくすくサポート事業の協力会員の報酬等の見直し

○ギャンブル依存症への対応（環境局）

○こみ集積所に損害保険対応を（都市整備局）

問 市営住宅は高齢者が多く、見守り支援の充実や地域活力向上が求められる。

答 センサー機器を活用した見守りを検討するほか、多世代間入居を促進する。

問 青葉通仙台駅前エリアの空間構想は、より具体的なイメージができる形で示すべき。

答 社会実験での意見を踏まえ、各段階において市民に公表しながら検討を進めたい。（消防局）

○消防団の担い手確保の課題

○火災予防と感震ブレイカー

○救急体制確保と#71119（教育局）

○仙台自分づくり教育の推進

○インクルーシブ推進教諭配置

○多様なニーズ対応の学び場

○アレルギーと弁当持参解消

○武道・ダンス学習の効果

仙台維新

仁平 寛子 委員

問 いじめ対策をはじめ、こどもの安心安全な育ちの環境を創出するための体制強化と一層の財源確保を求める。

答 こどもが輝く仙台の実現に向け、着実に歩みを進める。

○学校と地域の一層の連携強化

○仙台こども財団の自主財源



子どもを安心安全に育てられる環境の創出に向けた体制強化と財源確保が必要

立憲民主党仙台

いのまた 由美 委員

○産後ケア事業の受け皿拡大

○子育て時の居場所への支援

拙速な制度導入は無責任だ。

佐藤 正昭 委員

○運動会での国旗掲揚と国歌斉唱の徹底を各学校へ周知させ

○夏季プール開放の現状と課題

○学校図書室等開放事業の拡充

○コミュニティ・センター等の改修工事遅れの影響

10月1日大雨被害への対応

令和6年度決算と財政見通し

○市バス事業の決算状況

○ガス原料調達時の有事リスク

○秋保メガソーラー計画への反対運動と事業者への指導強化

○こども関連施設と小学校の連携や接続期教育の充実

○介護人材の確保と支援策

○外国人介護職員への支援制度

○新庁舎完成に伴い集約する庁舎と入居する外郭団体の扱い

○分庁舎等の雨漏りと耐震対策

○本庁舎と北庁舎の暑熱対策

○勤務間インターバル制度

○小規模介護施設等の閉所対策

○介護報酬改定を含む介護職員の離職対策と労働環境の改善

市民フォーラム仙台

安孫子 雅浩 委員

○地域コミュニティ力が低下する今、安心安全な地域づくりに全庁的な取り組みを

○市有施設LED化の加速

○加速する情報化など、時代の変化を鋭敏に受ける学校ではたくましく生きる力の育成と自己肯定感の確立が肝心だ

村上 かずひこ 委員

○投票所の酷暑対策として、空調設備がある学校教室等を使用できるよう、教育局の前向きな取り組みを求めたい

○ふるさと納税で本市は昨年度約4億5千万円の赤字

消費を含む返礼品の工夫を。

○避難所の呼吸器感染症対策として空気清浄機の導入を

沼沢 しんや 委員

○介護人材の定着に向け、自己負担の軽減を求める。

○すくすくサポート事業の協力会員の報酬等の見直し

○ギャンブル依存症への対応（環境局）

○こみ集積所に損害保険対応を（都市整備局）

問 市営住宅は高齢者が多く、見守り支援の充実や地域活力向上が求められる。

答 センサー機器を活用した見守りを検討するほか、多世代間入居を促進する。

問 青葉通仙台駅前エリアの空間構想は、より具体的なイメージができる形で示すべき。

答 社会実験での意見を踏まえ、各段階において市民に公表しながら検討を進めたい。（消防局）

○消防団の担い手確保の課題

○火災予防と感震ブレイカー

○救急体制確保と#71119（教育局）

○仙台自分づくり教育の推進

○インクルーシブ推進教諭配置

○多様なニーズ対応の学び場

○アレルギーと弁当持参解消

○武道・ダンス学習の効果



青葉通仙台駅前エリアの空間構想（公明党仙台市議団作成イメージ図）

維新の会

関戸 努 委員

問 外国人住民増加に関する認識と今後の対策について伺う。

答 生活上のニーズ等の多様化が想定される。個々の事情に寄り添った相談支援や生活ルールの啓発等に力を入生活

○まちなかウォークラブル推進

○榴岡公園における官民連携

心豊かな社会をつくる会

大草 よしえ 委員

○3年連続同じ内容の報告書や制度開始以降提出意見の特定個人情報保護評価パブリックコメント等、行政の形骸化が見られる。行政の崩壊に直結する重大な問題だ。

○大企業の本店誘致は成果が乏しい。東北大学工学部の利点を生かし、AIやヒューマノイド、航空宇宙産業等に注力

お知らせ

特定個人情報保護評価に関する意見募集の結果について

特定個人情報を持っていない下記事務の特定個人情報保護評価（商業）について、市民の皆さまからのご意見を募集します。

対象事務 子ども医療費助成に関する事務

募集期間 令和6年10月31日（本曜日）から令和6年11月29日（金曜日）まで

※募集は終了しました

マイナンバー制度「特定個人情報保護評価（商業）」に関する意見募集について

本市が推進するDX化に不可欠なプライバシー保護に関する制度の形骸化は問題

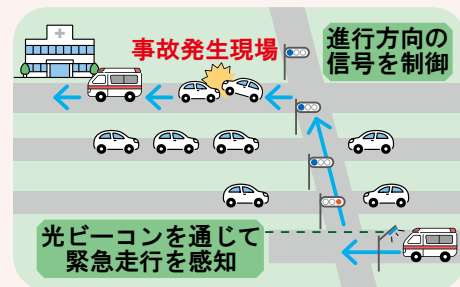
市民の会

伊藤 ゆうた 委員

問 市立学校の給食の異物混入は昨年度220件、うち危険異物は12件発生した。公表基準やマニュアルの見直しを、公表基準は検討し、対応マニュアルは見直しを図る。



学校給食の異物混入の公表基準やマニュアルの見直しを



救急搬送時間の短縮が期待されるFAST（現場急行支援システム）

新委員の紹介

令和7年10月8日現在

（◎委員長 ○副委員長）

総務財政 委員会

所管 危機管理局
総務局
まちづくり政策局
財政局
その他

◎猪又隆広
○ごとう咲子
辻隆一
斎藤範夫
野田譲
鎌田行
菊地崇良
すげの直子
竹中栄雄
沼沢しんや
高橋たくみ

市民教育 委員会

所管 市民局
消防局
教育委員会

◎佐藤幸雄
○いのまた由美
渡辺啓博
西澤文
小野寺利裕
佐藤正昭
東城ひろみ
ふるくぼ和子
加藤けんいち
鈴木すみえ
佐々木心

健康福祉 委員会

所管 健康福祉局
こども若者局
市立病院

◎貞宗けんじ
○小田島久美子
鈴木勇治
村上かずひこ
高見のり子
ひぐちのりこ
佐々木真由美
仁平寛子
福田ようすけ
大河原ふゆこ
千葉ようすけ

経済環境 委員会

所管 環境局
経済局
文化観光局
農業委員会
ガス局

◎内藤良介
○佐藤和子
赤間次彦
嶋中貴志
安孫子雅浩
加藤和彦
早坂千亜紀
田村勝
吉田ごう
大草よしえ
伊藤ゆうた

都市整備建設 委員会

所管 都市整備局
建設局
水道局
交通局

◎千山下純平
○山田俊充
石川建治
花川則彰
鈴木広康
跡部薫
橋本啓一
関戸努
高村直也
ごうこ正太郎

防災環境都市 調査特別委員会

東日本大震災の記憶を風化させない取り組みの推進と、多様な市民が主体となった地域防災力の向上および災害に強い防災環境都市の実現を目的とする。

子育て環境充実 調査特別委員会

少子化が進む中、次代の社会を担うこどもたちが健やかに育つことのできるよう、子育て環境の充実を図るとともに、いじめ防止およびこどもの権利に係る社会全体の意識の醸成の取り組みの推進を目的とする。

文化芸術・スポーツ振興 調査特別委員会

文化芸術およびスポーツを通じた地域活力の創出や市民一人一人の生きがいづくりなどに向けて、文化芸術およびスポーツ資源を活用した取り組みの推進を図ることを目的とする。

観光戦略 調査特別委員会

国内外からの交流人口の拡大に向けた戦略的な観光施策を推進するとともに、地域への誇りと愛着を醸成し、都市の魅力と個性を発揮していくためのまちづくりに必要な諸施策の推進を目的とする。

未来の都市交通 調査特別委員会

将来の人口動態や都市構造の変化、脱炭素社会に向けた取り組みの促進、自動運転等のデジタル技術の進展を踏まえ、誰もが安全快適に移動できる持続的な都市交通の実現に向けた諸施策の推進を目的とする。

議会運営 委員会

所管 議会運営に関する事項

◎佐々木心裕
○小野寺利文
西澤啓和
ふるくぼ和子
鈴木すみえ
鈴木中栄雄
竹中良介
内藤勝
田村ふゆこ
大河原直也
高村正太郎
ごうこ

広報委員会

所管 議会広報に関する事項

◎猪又隆広
○貞宗けんじ
千葉ようすけ
竹中栄雄
ごとう咲子
吉田崇良
菊地良

常任委員会 審議の概要

令和7年9月19日開催

（健康福祉委員会は9月29日も開催）

委員会に付託された議案番号を各常任委員会名の隣に記載しています。各議案の名称は、3面の会派別議案賛否一覧表をご覧ください。

「○」は付託議案に対する質疑項目
「・」はその他の報告事項等

総務財政委員会

（第107・109・113号）

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○市たばこ税率設定の本市の裁量となる地域と器具の考え方
・医療機器設置世帯への感震ブレーカー設置に係る注意事項の周知

市民教育委員会

（第107・114・116・120号）

付託された7議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○犯罪被害者等に対する支援内容とその特徴
○統合後における秋保小学校と馬場小学校の校舎の利活用に対する地域の声

健康福祉委員会

（第107・108・110・111・124・126号）

付託された7議案のうち、第108号議案は賛成多数で、その他6議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○年末年始の救急医療体制の確保
○子ども・子育て支援金制度の概要
○保育所移転に伴う保育内容の変化

経済環境委員会

（第107・115号）

付託された2議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○仙台バンコク直行便の定期便化に向けた見直しおよび活用
○陸上競技場の大規模改修の内容および宮城野原公園総合運動場へのサブトラック整備の可能性

都市整備建設委員会

（第107・112・121号）

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○せんだいバスFREED+の利用見込み
○高砂中央公園のパークゴルフ練習場の使用料設定の根拠と利用者数増加の取り組み

政治家の寄附の禁止について

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が政治家へ寄附を求めることも禁止されています。

【寄附の禁止に該当する例】

お歳暮やお年賀、お祭りや町内会の集会などへの寄附や飲食物の差し入れ、秘書等が代理で出席する場合の結婚祝いや葬式の香典など

YouTubeで議会中継を配信中

本会議や決算等審査特別委員会の生中継と録画映像を配信しています。ぜひご覧ください。



中継映像はこちら



新議員の紹介

令和7年8月3日に行われた市議会議員太白区選挙区補欠選挙において、次の方が当選されました。



千葉 ようすけ
自由民主党
（太白区）当選1回

令和7年第4回定例会は、
12月2日（火）開会の予定です。